

# 2022 年度 事業報告書

(2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人 橋本財団

## < 2022 年度事業概要 >

2022 年度は前年に引き続き、共生社会の実現を大きなテーマに掲げ、各事業において継続的な取り組みを行った。特に、人口減少・少子高齢化が進む日本において、外国人（移民）の積極的な受け入れは有効な手段のひとつであるとの考えのもと、助成プログラムや研究テーマを設定、イベントの開催などを行った。文化や考え方の異なる外国人（移民）の受け入れは、経済的な効果だけでなく、多様性の高まりにつながり、しなやかで強い社会となることも期待できる。今後も各事業を通し、様々な人々が生きやすい寛容な共生社会の実現を目指していく。

### 「公益目的事業 1 助成金交付事業」（約 4,235 万円）

助成金交付事業では、ワクチン接種も進み、助成活動などにおける新型コロナウイルス感染症による影響（応募数の低下や事業の延期・変更等の）も改善傾向がみられた。また 2 年目の募集となる外国人支援の活動も少しずつその数が増えており、活動のきっかけづくりやその継続に寄与していきたい。

### 「公益目的事業 2 情報発信事業」（約 373 万円）

情報発信事業では、従来の WE B マガジン Opinions からの発信だけではなく、財団の考えを伝えるためのシンボリックなイベントとして多文化共生フットサル大会や外国人コミュニティ交流会、インクル教育ワークショップなどを開催した。

### 「公益目的事業 3 調査研究事業」（約 4,620 万円）

ソシエタス総合研究所では、2 名の研究員が加わり 7 名での研究活動となった。主には共生社会をテーマとし、移民の社会統合や貧困に関する調査研究・事業を行った。また、岡山大学への委託調査「富村地域再調査」も報告完了をし、成果の公開もできた。研究所開設から 4 年目となり、その実態を鑑み、研究員の成果及び労働形態についての再検討や、倫理委員会を設定するなど、組織力の強化も行った。

### 「収益事業 調査・研究に関する受託事業」※2022 年 7 月 14 日申請・同年 9 月 1 日認可

今年度、岡山県の認可を受け収益事業を開始することとなった。1 件目の事業として、一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅より満足度調査の委託を受け、2023 年度完了予定にて進めている。今後も民間のシンクタンクとして、広く調査研究を請け負いたいと考えている。

そのほか、今年度は 9 月に交通アクセスの良い岡山駅近くに事務所を移転した。より地域に開かれた財団になることを目指している。また、今年度は、代表理事の橋本俊明氏とその親族の橋本敬江氏より自身が保有する合同会社 HS コーポレーションの株式と外国投資信託の追加寄付（計 約 9 億円）があり、その利息収入を法人の公益事業である調査研究事業に充てることとした。

## (1) 事業の実施状況

### 1. 公益目的事業 公1「助成金交付事業」活動報告及び経過報告

#### 1) 2022年度福祉助成金（活動・研究）の交付

2022年度福祉助成事業は、2021年度に募集と選考を行い、以下の45団体へ合計40,690,000円の助成金交付を行った。

#### 2022年度（公財）橋本財団福祉助成金 助成対象一覧

##### ◆ 研究助成 （4団体、7,690,000円）

|   | 研究機関              | 助成内容                                        | 決定額       |
|---|-------------------|---------------------------------------------|-----------|
| 1 | 社会福祉法人旭川荘         | 「医療的ケア児」の地域におけるインクルーシブな支援体制の構築に関する国際比較研究    | 2,370,000 |
| 2 | NPO法人岡山県国際団体協議会   | ～世界から選ばれる都市“岡山”を目指して～                       | 3,000,000 |
| 3 | 岡山大学 学術研究院教育学域    | 低SES世帯の子どもにおける非認知能力育成の試み -豊かな“ことば”の育みに着目して- | 1,500,000 |
| 4 | 美作大学 生活科学部 社会福祉学科 | ひきこもりピアサポーターのための地域資源創造ガイドラインの開発             | 820,000   |

##### ◆ 活動助成 （41団体、33,000,000円）

|    | 団体名                      | 助成内容                                                          | 決定額       |
|----|--------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------|
| 1  | 一般社団法人岡山に夜間中学校をつくる会      | 岡山自主夜間中学校 常設教室の新設にともなう整備                                      | 3,000,000 |
| 2  | 一般社団法人飛鳥学園               | 不登校・発達障害の小中学生をもつご家族の宿泊・滞在拠点整備                                 | 2,000,000 |
| 3  | ひまわりの会                   | 分身ロボット OriHime、重度障害者用意思伝達装置 OriHime eye を活用した障害児童生徒の活動の広がりの検証 | 2,000,000 |
| 4  | 認定 NPO 法人 ポケットサポート       | 多機関多職種連携による病気療養児ソーシャルワーク支援事業（イベント開催・支援事例データベース化）              | 1,500,000 |
| 5  | 認定 NPO 法人 ハーモニーネット未来     | 寄りそう人、そだてるプロジェクト（支援者のスキル向上のための講演会の開催、相談支援強化）                  | 1,500,000 |
| 6  | 認定 NPO 法人 ペアレント・サポートすてっぷ | 保護者の居場所「うさぎカフェ」を基盤とした支援機関向け保護者支援コンサルティング・プログラムの開発             | 1,500,000 |
| 7  | NPO 法人 CAPプロジェクトおかやま     | 困難を抱える方への寄り添い、伴走のための居場所（シェルター）開設整備                            | 1,500,000 |
| 8  | NPO法人 あかね                | フリースクール拠点の移転に伴う施設改修及び機能拡充                                     | 1,500,000 |
| 9  | INE                      | 就学前の在留外国人児童・保護者を対象にした居場所と学びの場の提供                              | 1,500,000 |
| 10 | 認定 NPO 法人 オリーブの家         | DV 虐待被害者・貧困ひとり親家庭への相談支援                                       | 1,000,000 |
| 11 | 一般社団法人 S G S G           | 外国ルーツの中高生のキャリア形成のための学習支援・交流支援                                 | 1,000,000 |
| 12 | NPO 法人 おかやま入居支援センター      | 空き家・空き室を活用した民間シェルの広域展開                                        | 1,000,000 |

|    |                            |                                                                      |           |
|----|----------------------------|----------------------------------------------------------------------|-----------|
| 13 | NPO 法人 メンターネット             | 在留外国人の生活・労働相談支援と日本語学習支援                                              | 1,000,000 |
| 14 | NPO 法人 オレンジハート             | 真庭市におけるひとり親・生活困窮者への「食べる・学ぶ・暮らす」を保障できる拠点整備                            | 1,000,000 |
| 15 | NPO 法人 さんかくナビ              | 私たちは『買われた』展及びシンポジウム 実施プロジェクト                                         | 1,000,000 |
| 16 | 株式会社ありがとうファーム              | アートや表現活動によってインクルーシブ教育が実現可能であることの検証事業                                 | 900,000   |
| 17 | NPO 法人 輝くママ支援ネットワークばらママ    | 医療的ケアが必要な子どもと家族のコミュニティ作り                                             | 700,000   |
| 18 | NPO 法人 アートファーム             | アクセス・アーツ・オカヤマ（様々な困難を抱える人たちの文化芸術を通じた社会包摂アクセシビリティの実践）                  | 700,000   |
| 19 | NPO 法人 岡山日本語センター           | 在留外国人のためのオンライン日本語授業による支援活動                                           | 600,000   |
| 20 | NPO 法人 ジャパンハーベスト           | フードバンク活動を通じた生活困窮者支援と、世界のフードバンク活動の普及啓発                                | 500,000   |
| 21 | NPO 法人オカヤマビューティサミット        | ひとり親・困窮家庭その他困難を抱える家庭の経済的自立に向けた居場所づくり                                 | 500,000   |
| 22 | 百色の未来相談事業実行委員会             | 百色の未来相談会（進路選択や学習環境に困難を抱える当事者を対象にした相談事業）                              | 500,000   |
| 23 | 対話による支援を学ぶ会 岡山             | オープンダイアログを用いた対話による支援、精神的な支援手法の普及活動                                   | 500,000   |
| 24 | NPO 法人 Attane              | （療育手帳等基準に満たない子どもも対象とした）何らかの困難を抱える子どもと親の居場所・相談事業                      | 500,000   |
| 25 | NPO 法人 未来へ                 | 岡山県北を中心とした公的支援の対象とならない児童、若者、その家族への支援                                 | 500,000   |
| 26 | NPO 法人 おかやま UFE            | よるカフェうてんて（主に精神障害のある人やその家族の居場所、相談の場所）運営                               | 500,000   |
| 27 | 株式会社いこい住宅                  | 路上生活者・生活困窮者・DV 被害者など、支援が必要な方を対象とした緊急保護・一時保護に関する活動                    | 500,000   |
| 28 | NPO 法人 入居困難者路上生活者支援あかり     | 路上生活者・生活困窮者・DV 被害者・障害者・障害児とその家族・刑余者などを対象とした緊急保護・一時保護・自立支援・地域共生に関する活動 | 500,000   |
| 29 | みみっとの会                     | 聴覚障がい児・者に対する自立支援やふれあいの場である作業所の改修                                     | 500,000   |
| 30 | おかやま児童虐待事例研究会              | 「おかやま児童虐待事例研究会」定例会のオンライン化                                            | 400,000   |
| 31 | Share&chill!!!             | ベトナム人技能実習生に対する日本語学習・文化交流活動の支援                                        | 300,000   |
| 32 | 社会福祉法人岡山いのちの電話協会           | 相談室環境整備                                                              | 300,000   |
| 33 | 岡山 PC 要約筆記研究会              | 聴覚障がい者のオンラインイベントでの通訳や IT リテラシー向上支援などによる社会参加促進                        | 300,000   |
| 34 | NPO 法人 そーる                 | 真備地域におけるソーシャルワークの土台・ネットワークづくり                                        | 300,000   |
| 35 | チーム岡山まぜごはん                 | 在留外国人・技能実習生との日本文化体験と地域住民との交流                                         | 300,000   |
| 36 | リアルボイス実行委員会                | 障がい者を兄弟姉妹に持つ「きょうだい」の声を広く伝え社会への変化を促すイベントの開催                           | 200,000   |
| 37 | 認知症のひとと家族の会岡山県支部・カフェマップ委員会 | 岡山県認知症カフェネットワーク調査交流会及び MAP 冊子発行                                      | 200,000   |

|    |                 |                         |         |
|----|-----------------|-------------------------|---------|
| 38 | 岡山県難病団体連絡協議会    | 難病や介護に関する情報や知識を学べる講座の開催 | 200,000 |
| 39 | ボランティア団体わしがやらねば | サポートを必要とする世帯の児童預かり子育て支援 | 200,000 |
| 40 | 県の里まちづくり推進協議会   | 小規模多機能自治事業              | 200,000 |
| 41 | NPO 法人 スマイル・ちわ  | 小規模多機能自治事業              | 200,000 |

上記採択団体のうち、以下の2団体より、変更申請があり、事務局にて審議のうえ受理した。

- ひまわりの会 …「1年延長」：感染症の影響で改修の進行が遅れているため。
- 認定 NPO ポケットサポート…「一部使途変更」：計画より予算が残る見込みに対して、新たな使途での使用について。

## 2) 2023 年度 福祉助成金（活動）の募集、選考

2023 年度の福祉助成事業について、募集、選考を以下の通り行った。

### (1) 募集概要

|        | 活動助成                                                | 研究助成 |
|--------|-----------------------------------------------------|------|
| 募集期間   | 2022年9月1日（木）9時～10月31日（月）17時                         |      |
| 助成額    | 1件あたり300万円まで                                        |      |
| 助成対象期間 | 2023年4月1日～2024年3月31日<br>(研究助成は、長期の場合3年程度を目途に複数年助成有) |      |
| 募集対象等  | ※参照 財団WEBサイト「2023福祉助成募集要項」                          |      |

### (2) 応募状況

|     | 活動助成                                                                                 | 研究助成                                                      |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 応募数 | 70件<br>特別枠①岡山に住む外国人への支援活動（10）<br>特別枠②相談支援・ソーシャルワーク活動（16）<br>一般枠（公的支援の枠外での）社会福祉活動（44） | 11件<br>移民に関する調査研究（3）<br>他社会課題についての調査研究（6）<br>福祉関連用具の開発（2） |

### (3) 選考結果 採択団体は以下一覧の通り

|          | 活動助成        | 研究助成        |
|----------|-------------|-------------|
| 採択数（採択率） | 50 件（71%）   | 4件（36 %）    |
| 助成額      | 39,600,000円 | 10,000,000円 |

### (4) 2023年度 福祉助成金の選考について

#### 活動助成の部

#### ① 選考委員会について

- ・開催日：2023年1月21日 9:30-16:30
- ・場 所：橋本財団 事務所 会議室（岡山市北区幸町 8－2 0）
- ・司会進行：事務局
- ・選考委員：3 名（敬称略・50音順）

青尾 謙／岡山大学大学院社会文化科学研究科（経済系） 准教授  
 石田篤史／公益財団法人みんなでつくる財団おかやま 専務理事  
 松原龍之／岡山経済新聞 編集長

## ② 選考方法について

以下の3段階で選考を行った。

### 1. 各委員による事前評価

- ① 採点（基本評価＋プラス評価＋マイナス評価）
- ② 助成額

### 2. 選考委員会での審査

- ① 各委員の採点結果をもとに1件ずつ検討、全体の順位付け決定
- ② 事務局の予算をベースに、採択ラインを決め、助成額を決定

※ 評価点については、以下を基準に採点を行い、3名の委員の合計点を得点とした。

#### ① 基本評価（5点満点）

- ・対象者が明確等、募集の趣旨に合っている
- ・対象とする社会課題の困窮度・緊急度が高い
- ・しっかり計画が立てられており、実現可能性が高い

#### ② プラス評価（プラス1点orプラス2点）

- ・ある分野の支援において、希少性が高い
- ・積極的に寄付を集める等、自立に向けた努力がみられる
- ・今までにない新しい取り組みを行っている

#### ③ マイナス評価（マイナス1点orマイナス2点）

- ・団体や事業の継続性に不安がある
- ・申請書類の精度が低い等、団体への信頼度が低い

※ 全体における平均は27点、最高は38点、最低は14点。

## ③ 選考の結果について

上記の通りの選考にて、50団体へ39,600,000円の助成案が決定した。

→ なお、採択通知後、1団体「百色の未来相談事業実行委員会」より、検討した結果、採択額（50万円）では、助成活動として見合う活動ができない、として辞退があった。

## \* 採択の傾向について

2023年度助成も従来の広く福祉活動を対象とした一般枠に加え、特別枠①として岡

山に住む外国人の支援活動を、特別枠②として相談支援・ソーシャルワーク活動の募集を行った。特別枠①への応募は10件あり、そのすべてを採択した。特別枠②へは16件の応募があり、うち14件を採択とした。特に外国人への支援については、岡山ではまだその活動数は少ないため、新設の団体も含め積極的に対象とした。従来の日本語学習支援だけでなく、留学生と外国ルーツの子どもをつなげる新たな日本語学習の仕組みづくりや、在留外国人当事者団体による防災活動、地域での外国人との交流を目的とした活動など、内容も多岐にわたっており、今後の広がり期待したい。また、2023年度も例年同様に生活困窮者やDV等の被害者を対象とした民間シェルター（緊急保護、一時居住生活支援事業）や、不登校・引きこもりの児童生徒を対象としたフリースクールへの支援団体も多く採択された。いずれも、その必要性は高いが具体的な公的支援がなく自主事業として運営されている。当助成の対象としてふさわしいが、継続して採択し続けている先も多く、財団として出口も含め検討すべきとの意見もあった。フリースクールについては、2022年度にいくつかのフリースクール運営者へのヒアリングを行い、その形態や現状、課題の整理を行い、公的な支援が見込めない現状では良質なフリースクールについては改めて助成として対象とし続けるべきとの考えに至った。また、その他にも、活動助成全般について、単なる資金援助だけではなく、より資金が有効利用されるよう外部資源なども利用して伴走支援も検討すべき、との声もあがった。また、全体としては、予算増に伴い、過去には対象とならなかったような活動に対しても採択の幅が広がっている。良い助成に繋がるよう、積極的に応募を集めたい。

## ・研究助成の部

### ① 選考委員会について

- ・開催日：2023年2月3日 10:00-12:40
- ・場 所：オンライン開催/橋本財団 事務所 会議室（岡山市北区幸町8-20）
- ・司会進行：事務局
- ・選考委員：3名 （敬称略・50音順）  
田中共子／岡山大学大学院社会文化科学研究科 教授  
秋山裕治／川崎医療福祉大学副学長  
則次俊郎／美作大学 地域福祉研究所 所長

### ② 選考方法について

以下の3段階で選考を行った。

1. 各委員による事前評価：審査基準を参考に優秀研究3件を選考
  2. 各委員の選考した優秀研究より順に各研究について、各委員の評価結果をもとに検討
  3. 事務局の予算をベースに全体を見直し、優秀研究を再選考
- なお、研究の実施につき一部確認事項があり、確認後、再度審査委員に採択について了承を得るというステップを行った。

\* 審査基準では、研究の意義、研究の独創性、研究の目的、研究の方法、過去の研究履歴、研究費用、その他の7分野について評点ポイントを設定している。さらに審査会において、着想のユニークさ、現場へのインパクトの大きさ（実態調査であり、社会への活動に貢献するもの）、他資金の獲得が困難を審査基準に加味し検討した。

③ 選考結果について

上記の通りの選考にて、4団体へ10,000,000円の助成案が決定した。

\* 採択の傾向について

研究者と実践家が協同し、現場の実践をベースとし、実践に役立つ成果をあげるために課題を明確にした実践的課題研究であることを採択の最重要基準とし、過去の調査研究や活動をベースとし発展させている社会実装の可能性が高い調査研究が採択されている。実践の場に大きなインパクトが期待できる研究、全国的で取り組みの少ない、独自性・新規性の高い研究、他資金の獲得が難しいと考えられる団体の調査研究が優先的に採択された。開発については、今年度の募集からスタートアップも対象としており、社会実装を目指したスタートアップの開発研究が採択されている。費用については、旅費の割合が高い調査研究について、基本的に主研究者のみのものを対象とした。

3) 福祉助成金周知のための活動

行政や他助成団体との合同資金説明等へ参加した。助成事業に関する様々な情報共有など、他助成団体とのより一層の連携に繋がった。

4) 助成団体の訪問や活動など、フォローアップ等の活動

助成活動の遂行状況確認のため、助成金で開催されるイベントへの参加や団体への訪問などを行った。また、2021年度助成については、すべての団体からの成果報告書をホームページにて紹介した。

2. 公益目的事業 公2「情報発信事業」活動報告及び経過報告 (約373万円)

1) WEB マガジン Opinions の運営

「書きたい人のためのweb マガジン」は週2回のペースで掲載を継続した。当財団のソシエタス総合研究所研究員の記事も定期的に掲載し、研究員にとっての発表の場のひとつとなっている。外国人との相互理解の一助を目的とし新たに設けた特集「おかやまに住む外国人」は、1記事（おひとり）の掲載のみとなってしまった。2023年度は、助成先の支援団体などへも協力を要請し、多くの記事を掲載したい。

2) 多文化（外国人）共生イベントの開催：

(1) おかやま外国人コミュニティ&支援者 交流会の開催

事業等を通じてつながることができた岡山県内に存在する各国コミュニティや外国人支援者・支援団体の関係者を集め、関係性を深めることを目的に交流会を開催した。この交流会は継続して定期的に行い、今後の調査研究事業やイベント開催なども協力を得られるよう、ネットワークの構築を行っていきたい。

おかやま外国人コミュニティ & 支援者 交流会

開催日時 2022 年 10 月 4 日（火） 13:30～16:00

会 場 北長瀬ハッシュタグ（岡山市北区北長瀬表町 2 丁目 17-80）

参加者数 18 名

（2） 外国人交流イベント 職場対抗フットサル大会の開催

外国人と日本人の相互理解・交流のきっかけづくりとしてのイベントを開催。第 1 回目は職場内での交流を促す目的で、外国人を雇用する企業を対象とした職場対抗フットサル大会を開催した。言葉の壁を超えて楽しめるスポーツを通じた交流は、参加者からも好評のもと継続の要望をいただいた。この大会を機に、職場内にフットサルチームをつくった企業などもあり、継続して大会の開催を予定している。また、当日は多くの地元メディアの取材もあり、開催について広く周知することができた。開催に当たっては、ノウハウを持った一般社団法人ファジアーノ岡山スポーツクラブに運営を委託した。

第 1 回外国人共生イベント フットサル大会

開催日時 2022 年 10 月 4 日（火） 13:30～16:00

会 場 岡山ドーム（岡山市北区北長瀬表町 1 丁目 1-1）

参加者数 135 名（参加者 95 名、観戦者 40 名）

参加費 1 チーム 1000 円（スポーツ保険代）

3） インクルーシブ教育に関するワークショップの開催

2022 年度はインクルーシブ教育について考え意見を共有することを目的としたワークショップを 2 回開催した。（第 2 回目と第 3 回目）障害当事者、保護者、教育者、支援者、行政担当者など様々な方の参加を得て、新たな情報と様々な意見を共有する会となった。多様性ある社会の実現に向け重要なカギとなる大きなテーマとして、継続して開催したい。なお、開催に当たっては 2022 年度活動助成先である岡山 PC 要約筆記協会に依頼し、聴覚に障害がある人への補助としてオンライン上での日本語要約筆記（同時字幕通訳）を行った。

第 2 回目 2022 年 8 月 9 日開催

「障害児の割合が 20%を超える岡山のインクルーシブ保育園」

日本でも珍しいインクルーシブ教育を実践する『ひらたえがお保育園』の取り組みについて

末光茂先生（社会福祉法人 旭川荘 理事長）

会場：会場参加（ハッシュタグ岡山） & オンライン参加（ZOOM）

参加費：無料

### 第3回目 2023年2月17日開催

「改めて、日本の特別支援教育を知ろう。日本の特別支援教育のいま。」

瀬長忍先生（那覇市教育委員会特別支援教育指導コーディネーター、社会福祉法人  
沖縄肢体不自由児協会評議員、沖縄訪問教育研究会会長）

濱田英世先生（地域子育て支援拠点事業、児童発達・放課後デイサービス、認可外保  
育園を運営、保護司としても活動元教育委員。）

会場：オンライン参加（ZOOM）

参加費：無料

## 3. 公益目的事業 公3「調査研究事業」の活動報告及び経過報告

### 1) ソシエタス総合研究所 研究活動について

2022年度は、共生社会をテーマとし、移民の社会的統合、貧困に関する以下の調査研究を実施した。

#### 移民の社会統合について

2022年度は「外国人介護人材の社会的統合に関する調査」、「日本の移民労働者受け入れ政策についての調査」「岡山県外国人在留者の災害対応に関する調査」「岡山県外国人在留者の生活上の相談対応についての調査」を実施した。2023年度中に関連学会や雑誌等を通じ、結果を公開する予定である。また、在留者の生活に関連する情報は、誰もが参加できるワークショップの開催等で調査結果を一般に公開する予定である。

2021年度・2022年度中に調査実施・終了した、「岡山における南米定住者の異文化適応に関する調査」「日本における移民女性の妊娠差別」「日本における「多様性」をめぐる社会・心理的变化」「岡山における南米定住者の異文化適応に関する調査」については、関連学会での発表、論文投稿を行い、その結果を順次公表している。

#### 貧困について

2021年度に引き続き、2022年度も「生活困窮者への携帯電話提供」を継続して実施している。2022年度は岡山県より「令和4年度岡山県新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化補助事業」の助成を受け、新たに携帯電話を購入し、増加する利用希望者に対応した。

### 2) 委託調査について

岡山大学への委託調査である「富村地域再調査」は、「鏡野町（旧富町）大地区再調査プロジェクト報告書」をもって、報告完了した。また、「『山村の生活』再訪 岡山県北部・大地区の70年」を刊行し、その成果を一般にも公開している。

### 3) 研究所メンバーについて

2022 年度は新たに 2 名のメンバーが加わり、合計 7 名で研究活動を行った。

- ・主任研究員 井上登紀子（専門・keyword／高齢者福祉、居住福祉、ソーシャルワーク）
- ・研究員 松田郁乃（専門・keyword／貧困、生活困窮者、社会福祉政策・制度）
- ・研究員 アイシェ・ウルグン・ソゼン（専門・keyword／社会心理学、異文化適応、移住）
- ・研究員 秋吉湖音（専門・keyword／強制移住、ジェンダー、移民）
- ・研究員 相川真穂（専門・keyword／社会心理学、抑圧、差別、社会的規範）
- ・研究員 Niklas Holzapfel（専門・keyword／社会構造・システム・制度、福祉国家、経済・社会開発）
- ・研究員 坂入悦子（専門・keyword／障害者、多様性、セクシュアリティ、高齢者）

2022 年度にて Ayse Ilgin Sozen の契約終了、2023 年度は新たに 2 名の研究員の採用を予定している。

#### 4. 収益事業 「調査・研究に関する受託事業」の活動報告及び経過報告

一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅協会から委託を受け、「サービス付き高齢者向け住宅の入居者満足度調査事業」の受託契約を交わした（受託費約 440 万円）。全国約 27 万人のサービス付き高齢者向け住宅入居者のうち、2 万人に対し、居住の満足度を問う、調査票を用いた調査である。一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅協会が、サービス付き高齢者向け住宅の運営の質の向上のために企画したもので、2022 年 10 月から開始し 2023 年 9 月までの実施、2023 年度に完了予定である。（2023 年度の事業として実施する。）

##### 1) 管理事項の概要

###### (1) 役員等に関する事項

2023 年 3 月 31 日現在

| 役 職  | 氏 名    | 職 業                                             |
|------|--------|-------------------------------------------------|
| 理事長  | 橋本 俊明  | (社福)敬友会 理事長、合同会社 HS コーポレーション 会長、(公財)橋本財団 理事長    |
| 常務理事 | 橋本 夕紀子 | (公財)橋本財団 常務理事、合同会社 HS コーポレーション 執行役員             |
| 理事   | 齋藤 信也  | 岡山大学学術研究院 保健学域 教授 医師                            |
| 理事   | 田中 共子  | 岡山大学文学部長、岡山大学学術研究院 社会文化科学学域 教授                  |
| 理事   | 田中 紀章  | 岡山大学医学部 名誉教授 医師                                 |
| 理事   | 松岡 順治  | 岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域 元 特任教授、岡山大学病院 緩和支援医療科 医師 |
| 監事   | 西山 明幸  | 辻・本郷 税理士法人 税理士                                  |
| 監事   | 馬場 幸三  | 太陽綜合法律事務所 弁護士 弁護士                               |
| 評議員  | 高木 晶悟  | (株)トマト銀行 取締役社長                                  |
| 評議員  | 橋本 眞智子 | (財)操風会 岡山リハビリテーション病院 医師                         |

|     |       |                              |
|-----|-------|------------------------------|
| 評議員 | 橋本 陽介 | 原後綜合法律事務所 弁護士                |
| 評議員 | 橋本 健二 | (特医)自由会 副理事長、(社福)敬友会 副理事長 医師 |
| 評議員 | 宮島 啓人 | (医)洗心堂 宮島医院 院長               |
| 評議員 | 東 俊宏  | (特財医)協愛会 倉敷シテイ病院 院長 医師       |
| 評議員 | 宗友 良憲 | (医)公仁会 姫路中央病院 名誉院長           |
| 評議員 | 矢吹 章  | 臨床心理士・公認心理師 高校カウンセラー         |

## (2) 理事会及び評議員会開催に関する事項

### ① 理事会

本年度における理事会は、次のとおり5回開催した。

#### 1. 開催日時：2022年6月2日(木) 17時

開催場所：ANA クラウンプラザホテル岡山 厨せん

決議事項：

- 第1号議案 2021年度決算、事業報告 承認の件
- 第2号議案 定款の一部変更(追加) 承認の件
- 第3号議案 収益事業開始・申請 承認の件
- 第4号議案 公益目的事業の目的追加・申請 承認の件
- 第5号議案 定時評議員会(みなし決議)開催 承認の件

報告事項：

- 報告事項1 理事長の職務の報告
- 報告事項2 常務理事の職務の報告

#### 2. 理事会の決議があったとみなされた日：2022年8月26日(金)

開催場所：書面決議

決議事項：

- 第1号議案 主たる事務所移転の件

#### 3. 開催日時：2022年9月5日(月)

開催場所：オンライン会議(ZOOM)

決議事項：

- 第1号議案 ソシエタス総合研究所研究員の成果及び労働形態の変更について

#### 4. 開催日時：2022年11月24日(木) 17時30分

開催場所：財団事務所(岡山市北区幸町8-20)

決議事項：

- 第1号議案 追加寄付受入れ 承認の件

第2号議案 2023年度福祉助成 選考委員承認の件

報告事項：

報告事項1 収益事業認可について

報告事項2 新入研究員紹介について

5. 開催日時：2023年2月22日（水）17時

開催場所：citta（岡山市北区幸町8-20）

決議事項：

第1号議案 2023年度福祉助成選考結果承認の件

第2号議案 2023年度事業計画・予算承認の件

第3号議案 ソシエタス総合研究所 倫理審査委員会規程 制定承認の件

第4号議案 ソシエタス総合研究所 倫理審査委員 承認の件

第5号議案 評議員会開催 承認の件

報告事項：

報告事項1 理事長の職務の報告

報告事項2 常務理事の職務の報告

## ② 評議員会

1. 評議員会の決議があったとみなされた日：2022年6月26日（日）

開催場所：書面決議

決議事項：

第1号議案 2021年度決算、事業報告 承認の件

第2号議案 定款の一部変更（追加）承認の件

第3号議案 収益事業開始・申請 承認の件

第4号議案 公益目的事業の目的追加・申請承認の件

2. 評議員会の決議があったとみなされた日：2023年3月10日（金）

開催場所：書面決議

決議事項：

第1号議案 2023年度 事業計画・収支予算 承認の件

## （3） 行政庁への申請・届出等に関する事項

| 申請・届出等 年月<br>日 | 申請・届出等事項             | 備考    |
|----------------|----------------------|-------|
| 2022年6月30日     | 2021年度事業報告等の提出（取り下げ） | 岡山県知事 |
| 2022年7月12日     | 2021年度事業報告等の提出（再提出）  | 岡山県知事 |

|                 |                              |       |
|-----------------|------------------------------|-------|
| 2022 年 7 月 14 日 | 収益事業「調査・研究に関する受託事業」開始に伴う変更申請 | 岡山県知事 |
| 2022 年 9 月 1 日  | 収益事業「調査・研究に関する受託事業」開始に伴う変更認定 | 岡山県知事 |
| 2022 年 10 月 5 日 | 公益目的事業の内容変更、事務所所在場所の変更       | 岡山県知事 |
| 2023 年 3 月 30 日 | 2023 年度事業計画等の提出              | 岡山県知事 |

(4) 寄附金に関する事項

| 寄附日         | 寄附者  | 寄附の内容                                         | 寄附の目的                                   |
|-------------|------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 2022 年 11 月 | 橋本俊明 | 外国投資信託<br>約 4 億 1,200 万円<br>※2022 年 10 月現在評価額 | 基本財産として受け入れ、その運用益である利息収入を、調査研究事業に充てるため。 |
| 2022 年 11 月 | 橋本俊明 | 合同会社 株式<br>約 2 億 5,500 万円<br>※2022 年 8 月現在評価額 | 基本財産として受け入れ、その運用益である利息収入を、調査研究事業に充てるため。 |
| 2022 年 11 月 | 橋本敬江 | 合同会社 株式<br>約 2 億 5,500 万円<br>※2022 年 8 月現在評価額 | 基本財産として受け入れ、その運用益である利息収入を、調査研究事業に充てるため。 |

(5) 行政庁指示に関する事項

特になし